

個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	新見高等学校北校地			所在地	新見市新見1994		
敷地面積	26,552.00 m ²			棟数	84 棟 (計画記載対象 21 棟)		
延床面積	17,365.84 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 4		津波 -			浸水 -		
建築規制	非線引都市計画区域、第一種住居地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油)			
	232,360 kwh	122 m ³	6,177 m ³	11,987 0			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 新見市指定緊急避難場所・指定避難所(洪水・地震)						

1 施設内建物の概況

名 称	管理普通棟(59棟)123-1	特別教室棟(88棟)123-3	実習棟(64棟)126-1
築年(西暦)	1961 年	1966 年	1962 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	800.76 m ²	149.06 m ²	202.40 m ²
延床面積	2379.99 m ²	298.13 m ²	404.80 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室 事務室 教務室	食物実習室 被服実習室	肉加工室 製図室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	不適	適	適
	不適	不適	不適
長期使用の 適否	適	適	適
	適	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	機械科棟(65棟)127-1	普通教室棟(67棟)129-1	機械科棟(72棟)133
築年(西暦)	1962 年	1963 年	1964 年
構 造	鉄骨 造 1 階	鉄筋コンクリート 造 3 階	鉄筋コンクリート 造 2 階
建築面積	232.84 m ²	92.44 m ²	264.99 m ²
延床面積	232.84 m ²	277.31 m ²	529.98 m ²
主要な用途 (室名等)	鑄造実習室	進路指導室 会議室 普通教室	機械加工実習室 電子計算機
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	食品加工棟(93棟)147	武道場(95棟)149-1	武道場(95-2棟)149-1
築年(西暦)	1969年	1971年	1971年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 1階
建築面積	188.99 m ²	250.25 m ²	289.25 m ²
延床面積	371.14 m ²	250.25 m ²	289.25 m ²
主要な用途 (室名等)	食品加工実習室 農業実験室	格技場	格技場
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 \geq 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	体育館(98棟)149-3	トレーニング場(95-4棟)149-4	特別教室棟(99棟)150-1
築年(西暦)	1972年	1986年	1972年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	1203.50 m ²	649.42 m ²	198.38 m ²
延床面積	1399.27 m ²	649.42 m ²	595.14 m ²
主要な用途 (室名等)	体育館	トレーニング場	機械実習室 電気実習室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	特別教室棟(101棟)150-2	特別教室棟(107棟)154-1	特別教室棟(111棟)154-2
築年(西暦)	1973年	1975年	1976年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	198.38 m ²	334.80 m ²	180.00 m ²
延床面積	595.14 m ²	837.00 m ²	450.00 m ²
主要な用途 (室名等)	農業土木実習室 農機具実習室 土肥料飼料実験室	材料構造実習室 製図実習室 測量実習室	材料構造実習室 土質試験実習室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	特別教室棟(119棟)159	農業実習棟(124棟)163	特別教室棟(128棟)166
築年(西暦)	1979年	1981年	1991年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄骨造 2階	鉄骨造 2階
建築面積	340.40 m ²	175.80 m ²	304.16 m ²
延床面積	1361.60 m ²	334.74 m ²	608.32 m ²
主要な用途 (室名等)	商品実験室 計算実習室 図書室	畜産実習室	書道教室 会議室 音楽室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備		消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消防設備	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	機械科棟(133棟)167	寄宿舍棟(102棟)174	牛舎棟(74,74-2,74-3,87棟)111-1,2,3,4,5
築年(西暦)	1992年	1974年	1964年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 3階	木造 1階
建築面積	628.50 m ²	319.70 m ²	498.82 m ²
延床面積	1552.14 m ²	775.10 m ²	498.82 m ²
主要な用途 (室名等)	機械加工室 商事实験室	寄宿舍	牛舎 飼料室 たい肥舎
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	
利用状況	中	低	中
耐震性 ※1	有	有	不明
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
管理普通棟(59棟) 123-1	予防保全を図る。
特別教室棟(88棟) 123-3	予防保全を図る。
実習棟(64棟)126-1	予防保全を図る。
機械科棟(65棟)127-1	予防保全を図る。
普通教室棟(67棟) 129-1	予防保全を図る。
機械科棟(72棟)133	予防保全を図る。
食品加工棟(93棟)147	予防保全を図る。
武道場(95棟)149-1	予防保全を図る。
武道場(95-2棟)149-1	予防保全を図る。
体育館(98棟)149-3	予防保全を図る。
トレーニング場(95-4 棟)149-4	予防保全を図る。
特別教室棟(99棟) 150-1	予防保全を図る。
特別教室棟(101棟) 150-2	予防保全を図る。
特別教室棟(107棟) 154-1	予防保全を図る。
特別教室棟(111棟) 154-2	予防保全を図る。
特別教室棟(119棟) 159	予防保全を図る。
農業実習棟(124棟) 163	予防保全を図る。
特別教室棟(128棟) 166	予防保全を図る。
機械科棟(133棟)167	予防保全を図る。
寄宿舎棟(102棟)174	予防保全を図る。
牛舎棟(74,74-2,74- 3,87棟)111-1,2,3,4,5	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
管理普通棟(59棟)123-1	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟(88棟)123-3	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(64棟)126-1	予防保全				予防保全を図る。						
機械科棟(65棟)127-1	予防保全				予防保全を図る。						
普通教室棟(67棟)129-1	予防保全				予防保全を図る。						
機械科棟(72棟)133	予防保全				予防保全を図る。						
食品加工棟(93棟)147	予防保全				予防保全を図る。						
武道場(95棟)149-1	予防保全				予防保全を図る。						
武道場(95-2棟)149-1	予防保全				予防保全を図る。						
体育館(98棟)149-3	予防保全				予防保全を図る。						
トレーニング場(95-4棟)149-4	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟(99棟)150-1	予防保全				予防保全を図る。						

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
特別教室棟 (101棟)150-2	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟 (107棟)154-1	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟 (111棟)154-2	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟 (119棟)159	予防保全				予防保全を図る。						
農業実習棟 (124棟)163	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟 (128棟)166	予防保全				予防保全を図る。						
機械科棟(133 棟)167	予防保全				予防保全を図る。						
寄宿舍棟(102 棟)174	予防保全				予防保全を図る。						
牛舎棟(74,74- 2,74-3,87棟) 111-1,2,3,4,5	予防保全				予防保全を図る。						

4. 概算費用

--